2015 年 2 月 12 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長　阿部　修平
（東証 JASDAQ スタンダード:8739）

再生可能エネルギー発電事業を投資対象とする投資事業組合を新たに組成

三井住友銀行他より計 30 億円の出資

当社は、再生可能エネルギー発電事業を投資対象とする投資事業有限責任組合（以下、本組合）を組成し、株式会社三井住友銀行他 2 社から出資を受けることとなりましたので、お知らせいたします。

■ 本組合の概要

名称	ミライ・グリーン・エナジー投資事業有限責任組合
組合員	【無限責任組合員】（出資額　1億円） スパークス・グループ株式会社 【有限責任組合員】以下3社（当初出資額合計　30億円（最大50億円）） 株式会社三井住友銀行 NECキャピタルソリューション株式会社 前田建設工業株式会社
投資方針	再生可能エネルギーの普及拡大に向けた取組として、太陽光発電事業を投資対象とします。 また再生可能エネルギー発電事業に投資することにより、投下資金の安定的な運用と売電期間途中で他の投資家等への売却を目的といたします。
ファンドマネジャー	スパークス・アセット・マネジメント株式会社（当社100%子会社）

■ 当社は、ファンド運営事業者として、グループを挙げて、社会資本整備における長期的かつ安定的な資金循環システムの構築と、電力の安定供給に資するため、これまでに総資産規模約500億円の再生可能エネルギー発電事業を投資対象とする複数の投資事業組合等を組成し、内外投資家の資金を運用させていただいております。
これまでの当社グループの商品開発、運用実績をご評価いただき、当社子会社が運営する本組合に対して三井住友銀行、NECキャピタルソリューション、前田建設工業から出資いただくことで、より幅広い投資家、関連企業へのアクセスが可能となり、さらなる再生可能エネルギー市場育成に寄与できるものと期待いたしております

■ 本お知らせは、当社グループの事業内容をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

■ 本件に関するお問い合わせ先
スパークス・グループ株式会社　経営管理部
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101